

## 横浜スタジアムに

「C<sup>3</sup>（シーキューブ）ティラミス リビングBOXシート」が誕生します！

 シーキューブ  
 ティラミス
 リビングBOXシート


リビングBOXシート

洋菓子ブランド「C<sup>3</sup>（シーキューブ）」を展開する株式会社シュゼット（本社：兵庫県西宮市、代表取締役社長：蟻田剛毅）は、プロ野球球団「横浜DeNAベイスターズ」とスポンサー契約に合意しました。横浜スタジアムにおいて寝転んで観戦ができると人気の「リビングBOXシート」の命名権を取得したことにより、2017年シーズンに「C<sup>3</sup>（シーキューブ）ティラミス リビングBOXシート」が誕生します。これに伴い、横浜スタジアム開催の公式戦全70試合において、同BOXシートで観戦されるお客様に、C<sup>3</sup>（シーキューブ）製のティラミスをプレゼントいたします。当社では、地域の皆様のご支援を頂きながら横浜リバーサイドスタジオ（横浜市港北区）において生産活動を行っています。今回のスポンサー契約を通じて、地域に貢献するとともに、これまで以上に地域の皆様との強い絆を結んでまいりたいと考えております。

※内容は予告なく変更・中止となることがございます。あらかじめご了承ください。

オープン戦でのティラミスの提供はございません。

『C<sup>3</sup>（シーキューブ）ティラミス リビングBOXシート』の公式戦での料金は、横浜DeNAベイスターズの球団公式ホームページにてご確認ください。

[http://www.baystars.co.jp/news/2017/01/0126\\_01.php](http://www.baystars.co.jp/news/2017/01/0126_01.php)

<ご参考> 株式会社シュゼットおよび「シーキューブ」について

1969年、兵庫県芦屋市で創業。喫茶、生菓子の販売から事業を開始し、現在は百貨店をはじめ幅広い販売チャネルを持つ「アンリ・シャルパンティエ」（87店舗）と、カジュアルなラインナップで駅ナカ・駅チカをリードする「シーキューブ」（28店舗）などの洋菓子ブランドを展開。製造販売のほか、カフェ事業やOEM生産など、さまざまな事業を推進中。「シーキューブ」のブランド名は代表商品「ティラミス」の素材であるコーヒー・チーズ・カカオの3つの“C”に由来。北海道の良質な小麦や乳製品、世界中から選び抜いた食材など、こだわりのある素材・技術・創造力を駆使したお菓子を提供しています。